



門 163
卷 960
7

日本麻子卷第七

東海道十五ヶ国之内

○下総國十二郡太中国南北三百

知行高三十二万五千三十石

葛飾 千葉 平藩 相馬

猿嶋 弦城 豊田 酒俵

海上 香取 埴生 世田

○関省之城 望より十里八所

四万石

天正十八年ヨリ 松平因幡守康元

口々

松平由俊守忠良

元和三年表松平大垣守所替



元和三年ヨリ 二万六千石 松平大隅守重勝

日五年 遠河橋破工所智

同五年以後 二万五千石 出雲守重信

二万三千石 小條出羽守成重

正保元年以後列甲 二万石 所智

正保元年ヨリ 二万二千石 牧野内近次信成

同 住波守親成

外万石 明曆三年為京都所司代加増

明曆三年ヨリ 五万石 板倉周防守重宗

同 阿波守重頼

同 同 阿波守重常

外五千石 伯父修子守配分之工重常 寛文九年訪列龜山所之

寛文九年ヨリ 五万石 久世大和守康之

同 出雲守

依中内王所之 貞享三年春丹波龜山所之

○當城主

目了 世大和重之

○佐倉之城主 新 十三年 丙丁

城主之次才

十四万二千石
寛永十年同國古河工所之
幸大炊頭利勝

寛永十年ヨリ 七万石
石川主殿忠綱

日十三年ヨリ 四万石
松平純信守家信

三万六千石
同若狭守康信
外四万石八弟兩人工配分寛永
十九年抄列言榎工所之

日十九年ヨリ 一万石
堀田加賀守正盛

日十三年ヨリ
同上野外正信

寛文元年ヨリ 六万石
松平和泉守無
延宝六年肥前唐津工所之

延宝六年正月ヨリ 一万石
大久保左衛門守忠朝
貞享三年小田工所之

元禄五年ヨリ 六万五千石
當城主 戸田能登守
一万三千石 稍葉丹後守

同國
○古河之城 長六里
寛永二年ヨリ 長三千里

城主之次弟

天平八年 二万石
少室系兵部補
慶長七年信列飯田工所

慶長七年ヨリ 日八二万石
松平貞信守康長
同十三年常陸公三万石所之

同十三年以後 二万二千石
小笠原康元信

同
元和三年同國関省工所

元和五年ヨリ 十一万石
奥子表作守忠昌
同八年下野宮工所

同八年以後 七万石
永井右近実直

寛永十年ヨリ 九万石
内三万石自分領共
同 信農守尚政
寛永十年山城工所

寛永十年ヨリ 十六万石
吉井大炊次利勝

同 遠江守利隆 十三万五千石
外三万石宛八万兵庫及利長
同能登守利房五千石八同ク
信濃守利益配分之
十万石

同大炊次利重

外三万石宛伯父兵庫及利長
同能登守利房五千石信濃守
利直三万石才周防守利益
配分之
七万石

同周防守利益

利重依子死後之妻良直
延宝九年酉 志列戸租所

延宝九年ヨリ 九万石
松田流景守

八万五千石
松平日向守信之

○當城主

七万石

松平信之守信之
本多中務大輔忠良

小見川 二万石
内田信濃守正偏

大和田 五十石 井上院後

同市六宮 四十石 伊奈寺

二百石 完倉寺

○同國神社之部

香取大御神 香取郡

社於十石
為社公御至神御後方々々為
國の二宮也と云く

神司 大宮司
古後 金剛寺

○丹橋明神 丹橋立

社於五十石

○就島宮 社於三十石

為社公後鳥羽院建久四年十月
遷損朝拜造尊ト云く

○同社 楯取村

十五石

○儀部御所 下藩於

五十石

○正門之神社 作倉

為社公平親王正門の具神ト云く

○千葉明神 らんニ立

百石

○八幡宮 あつこ

三十石

○同社 西大滝

十石

○同社

十石

相ヶ部 坊尾之

○稻荷の社

三十石

海上之

○天神

三十石

飯沼之

○近津の社

二十石

井之 寺

○春日大の社

十石

国曾野

○神明

二十石

印橋大佐倉

○住吉の社

九石

住吉村

○六所の社

十石

○明神

三十石

与橋村

○同社

二十石

津後村

○同社

十石

三山之

○同社

十石

幡部

○同社

十石

松山之

○同社

十石

後部 山井之

○同社

三十石

三ヶ村

○同社

十石

菅官

大日本書紀...



下総之國香取大明神

○同社

十名

塚崎之

○同社

十名

今井之

○同社

十名

宮本村

○藏王持現

十名

結城

○不動明王

佐倉 成田村

毎年正月廿八日と六月廿八日遊園
乃老若男女老若をんらふゆゑ
けんわりの不動明王

○神明

佐倉之

○後山

日所

○明神

日所

上總之國 玉前大明神



同国佛刹之大概

○弘經寺

号寺亀山浄土宗後林
寺从二百三十石

飯沼之

○弘經寺

寺从五十石
浄土宗後林

活城之

○東漸寺

寺从五十石
浄土宗後林

小倉之

○大教寺

日字百石

勝次山

○清光寺

日字五十石

さくら之

○正林寺

日字

日所

○立教寺

旧宗

さくらぎ

○經安寺

旧宗

日所

○正覚寺

法云宗

日所

○文殊院

旧宗

日所

多寺に梯の石あり

○佛生寺

日所

○經名寺

法花宗

日所

○要之寺

旧宗

日所

○来迎寺

下等石隆云

ちむ

○安永寺

天台七石

飯沼三

○大主寺

旧宗三石

日所

○法漸寺

旧宗五十二石

○泉光寺

旧宗六石

きん

○明光寺

旧宗三石

小石

○妙見寺

法云宗二百石

ちむ

○神宮寺

旧宗

早乙

○万満寺

旧宗七石

小舎

○金剛室寺

志云二千石

香取

○本福寺

旧宗三千石

久保

○室成寺

旧宗三千石

大江村

○長徳寺

旧宗三千石

下徳城

○大輪寺

旧宗七石

下徳城

号如意山

○結城寺

旧宗百十四石

山川

○真正寺

旧宗三千石

結城

○花巻院

旧宗二千石

結城

○孝顯寺

旧宗五千石

村中

○松窓寺

旧宗二千石

村中

○糸圃寺

旧宗六石六分

村中

○法陽寺妙雲山

法苑宗五千石

飯沼

正親町院の御宇教苑院是
其基高岡に建立

○日本寺

旧宗二千石

中村

正親町の院の御宇東心院目因
上人其基

○妙興寺 長宗山

野口

伏見院の御宇目合上人の因基
化元年十月土月上人化す

○妙音寺

法花宗二十石

市川之

○妙法山

日宗蓮花寺

玉作之

○妙真寺

松橋山
日宗後林

松ヶ橋之

○長谷山

日宗本寺

平賀之

○弘法寺

真間山
日宗三十石

真間之

○妙圓寺

日宗九石

法城之

○正中山法華經寺

日宗五十石

中山之

○正法寺

伏見院の所
日宗二十石

長之

高寺の後松川院の所
日宗二十石
聖人因基

○林名寺

日宗十五石

○勝教寺

日宗十石

勝教之

○阿弥陀寺

日宗十石

長之

○妙安寺

日宗十石

三村之

○東光寺

日宗十石

○海禪寺

時宗二十石

作倉之

○常光寺

日宗十五石

大正二年

上

○金福寺

日字八名

小村三之

同國名所之部

○勝康浦

高國の東ありて小松の浦に
近し地海也物惣勝康の浦と
いふ也續後撰云のうら
勝康乃浦乃此浦のすつた
ん物しんのをうらやるを

○よろ入江

継橋をさく勝康よりいり
勝康や昔乃うらに継橋と
いふもいれわさるまを康くま

○千早未野

千早郡乃うらにさく名也

○倭我後

ひうと下徳の中なるをさく
名也

名海原さくこの海原よりあり
名の年さくねりまてり

○書巻川

このうらりと甲流より水と
とりあり

同國名物出所之部

○葛西苔

是と海原
のりて名

紬 高國
法成

多心同紬嶋 高國中山上云所
根にあり

三度粟 一年のうらに三度定のあり
と云高國の外余國はし

○江戸分自列海道者く

道法付高國之分

武列

高國

○栗橋分

中田之

半里

世乃乃川わりの海御也なりなり
こころも汲東を御とも是也
川西國の傍也と云

○中田ヶ 古河迄 一里

○古河ヶ のどろ 一里

古河乃乃川の守と云ふは古河の守
川の所所を氏の孫孫利河守
居住乃地と云

是より未之宿くハ下野國
分るるく也

東海道十五ヶ國之内

○上総國土郡大中国南北三百

知行高二十五万四千石

周集 天羽 市原 海上

畔蒜 石池 夷隅 埴生

長柄 山邊 武射

○沼井 江戸ヨリ二十三里

高田之城也作貫久留利云云
近久廢城所代官所成依之
不記

井上筑後守

○生実 江戸ヨリ九八里

森川出羽守

同國御代官

三原 山守 日 海井 守 日

日 池田 新 兼 日 山田 守 日

日 本田 又 兼 日 乃 守 日

日 天羽 守 日

同国神社之大概

玉皇大神

垣生郡立

高社、玉皇の命、乃、高社、う、く、
多、必、乃、一、宮、也、い、ま、く、

八幡宮

社、从、百、五、十、石

や、ま、村、立

別、名、灵、應、寺

同社

社、从、二、十、石

美、濃、郡、立

同社

社、从、二、十、石

美、濃、郡、立

同社

社、从、五、十、石

美、濃、郡、立

上之宮

社、从、五、十、石

美、濃、郡、立

板戸の社

五、十、石

中、村

同国佛刹之大概

長福寺

天台宗、五、十、石

三、金、臺

比叟寺

旧、宗、二、十、八、石

岩、手、村

極楽寺

旧、宗、五、十、石

後、谷

灵王寺

真、言、宗、百、五、十、石

今、之、村

神野寺

旧、宗、五、十、石

林、の、村

正令寺

旧、宗、二、十、石

三、合、村

○大通寺

旧家二十石

米ろく

○寂勝寺

旧家二十石

松ろく

○真如寺

旧家二十石

米ろく

○正安寺

旧家二十石

市ろく

○天安寺

旧家二十石

米ろく

○胎元寺

旧家二十石

長柄山

○大巖寺

浄土百七十石

石ろく

号竜溪山 漢林

○正法寺

法苑宗寺 旧家二十石 漢林所

小西ろく

正親町院の御宇
上人 田基

○妙福寺

旧家二十石

光嚴院の御宇 日秀上人 田基
基 建武元年正月十日 坐人 化

○妙覺寺

旧家二十石

米ろく

○妙光寺

旧家二十石

光嚴院の御宇 日保上人 田基

○本壽寺

旧家二十石

○連福寺

旧家二十石

木細村 立

○東漸寺

旧家二十石

楽金 立

○長勝寺

旧宗五十五石

○西福寺

旧宗三十三石

東金三立

伏見院の所より目合二入国基

○本祥寺

旧宗三十三石

東金三立

○光福寺

旧宗三十三石

大野

○妙泉寺

旧宗九石

竹川村

○行光寺

旧宗三十三石

東福寺
秋原

同國名所之部

○海上浮

為國中よりひりひりのくま海
に六段のなみ海多あり世所の
をまへよりありあり下流の浦く
くすいんくすいんあり

ほろ味する海上のこの沖乃すん
くすいんくすいんありありあり

○浪乃山

海上のくま磯をいあつた山あり
七近國乃浦くくくくくくあり
糸うね山く大の林乃宮とそ
山のうらみあり

○千草の溪

多國と下流との境乃海をこ
とくす所のくまよるるに熱石あり
國乃溪をこくまよるるに熱石あり
りまの所よりやあはれりあり
色くのくまありをいあつた
千草乃溪のわがまあり

同国名物

○鯛 あじ 各所の鯛は大ききとよきものあり

○鮑 あわび ちよとありあつらんすくもそらさるり

○蛤 かき 当東金といふ所をとりぬらぬらりといふ

○長南紅丸

東海道十五ヶ国之内

○安房国四郡大中国南北一里

知行高九万七千七百七十石

平郡 アハ 安房 アハ 朝夷 アハ 長校 ナカサ

○東條 トウジョウ 長ヨリ三十一リ

方名 西郷若校守

○北條 キョウジョウ 白 シロ 三十五里

方名 酒井勝之助

○梶 カキ 白 シロ 三十七里

方名 入道中守

一五三番 酒井右近忠篤

同國中神社之大概

○洲邊 シノヘ 社 ヤ 安房郡立

号天比理の畔の社

○八幡宮 ヤシロ 那古村立

社惣二百七十名真言宗

別当 社人

○同社

社从十石

池田村立

○小應の社

社从十石余

勝口村立

為社大已貴、甲の為跡ト云

○山宮神社

社从十石

長田村立

○正一位大神宮

社从二十石

平那立

○明神

社从四十三石

大井立

同國佛橋(大概)

○宝珠院

美言宗寺从一百石

安房郡立

○那古寺

旧宗三百石

那古村立

中々平年観音坂中二十三番也
の礼所也

○お白寺

旧宗七十石

土倉村立

○真如寺

旧宗四石

寺前村立

○蜜岩院

旧宗三十石

小松原立

○清澄寺

旧宗八石

中々平年観音坂中二十三番也

○山宮院

旧宗五十石

船尾村立

○小繩寺

旧宗九十五石

長西村立

○長安寺

同宗二百三十石

布川之

○延命院

同宗二百石

鎌山之

○光嚴寺

同宗百五十石

田中之

○真林寺

同宗八十石

○の珠院

同宗二十石

田中

○大嚴寺

同宗四十石

中村之

○金基寺

同宗六十石

長板郡之

○妙心寺

同宗一徒宗

吉原之

此寺は万年前に創りて之を復興せしむるに
ありしに其の跡を尋ねて之を復す

○日蓮村寺

同宗七十石

此寺は日蓮上人の
基

○鏡音寺

同宗三十石

小松之

此寺は日蓮上人の
基

○高尾山誕生寺

同宗七十石

小湊之

日蓮上人の御誕生の地と云
又を列代に御親の御所と云

○大院

同宗四十石

長後之

○龜善院

同宗二十石

多比良之

○吉祥院

山伏十石

真念村之

○正名院

山伏五十三石

同国名所之部

○野傳之傳

近江國より淡路國に同名あり
國中傳之傳ハ小湊と云ふ所と云
東海乃中傳之傳の傳凡よ
多傳之傳の傳の傳の傳の傳
為國ハ小國といふ名すなり
伝記よりしるべし

同国名物出所之部

木綿

吉備國小湊と云所より

生家級苔

浪子と云所より

目黒鯉

東海道十五ヶ國之内

○常陸國十二郡大々中国

四日

知行高二十五万三千六百石

新治

美濃

菟波

河内

信田

茨城

行方

那珂

久慈

多河

鹿嶋

水戸之城

山白り三千里

城下之町通町筋

下町本町通八口より出口より千九丁
上町本町通八口荒町より出口各中
此外横町より町筋多きを云々

○當國往京佐竹氏代々願之

佐竹若京本義宣

出羽秋田所習

東照權現之御子

早世 万代先信吉卿

慶長年中ヨリ二万八千石水谷中納言頼房卿

水谷中納言光國卿

元禄三年庚午没后

當所城主

水戸山將綱條卿

同國
下館之城古河迄北四里

代々城主之次弟

水谷左兵衛勝俊

水谷修坊守勝隆
徳川松山工所習

寛永十六年ヨリ五万石松平右京太夫頼重

同十九年没列名松工所之

同十九年以後

御番城

其後

當城主

黒田豊前守重

同國
芝間之城江戶ヨリ

城主之次弟

土浦迄北八里
守屋迄北八里
下館迄北五里

慶長六年ヨリ

松平周防守康重

同十七年丹波道山工所之

慶長七年ヨリ 三万石 松平丹波守康長

元和二年上列高修工所留

元和二年ヨリ

七万石

永井右近守直勝

同八年下総古河工所留

五万五千石

浅野采女正長重

同八年ヨリ

同

同内近江長直

正保二年膳列赤穂工所留

五万石

井上河内守正利

正保二年ヨリ

同中務番在

當城在

井上河内守正琴

同因

○土浦之城

江戸ヨリ十八里

城主代

三万五千石

松平信直守信一

慶長八年ヨリ

四万石内五千石自分領

同安房守信吉

元和三年上列高修工所留

二万石

西尾丹後守忠長

元和三年ヨリ

同

同丹後守忠照

慶安二年後列田中工所留

三万石

相木良政赤浦直綱

慶安二年ヨリ

三万七千石外三千石分集人領

同伊豫守秀綱

寛文九年丹波福地山工所留

寛文九年ヨリ 四万五千石
土屋但馬守数直

延宝七年巳未四月一日死去

同

同相摸守頼直

延宝年没列田中ニ所ク

松平因幡守信真

貞享五年大坂河城代ナリ
頼知督

當城主

貞享五年ヨリ 四万五千石
土屋相摸守政直

同

○矢田 約ハクヨリ十六里

三万六千石

細川長門守興栄

同

○額田 約ハクヨリ二十四里

二万石

松平利初全頼元

○ちうま

約ハクヨリ四千里

二万石

松平備守頼隆

○水戸

二万石

松平大炊頭

同國所代官

三石 酒井治左 二石 徳川武直

三石 守屋助左 日 守屋治右

日 守屋治左

同國中神社之大概

○麻鴉大の林

麻鴉三之

神領二千石

為社大御神武雷神の御鎮座
 建久四年五月造宮源於胡夜之
 ト云

齊齊之稱宜 三百名 東長門身

如大行事 二百名 庶務出取守

右の社以物惣支配人

常陸茅之別為 百三十六名 神宮寺

祈禱護堂 三十名 護國院

本社家二十人

新社家二十人

右の外餘宜社務多し

○香取大御神

為社小御國五

○浮洲大御神

安房之國小湊誕生寺



常陸之國鹿嶋大明神

高岡ヶ原



高社八社从社家社坊？の事也

依國名

○筑波山

社从五百石

別當 延喜院

高山八社一用其基大序堂千手觀音
法王護摩波於現八万壽上人龜
岑男神女孫の村にんかト由
にんかへんかより佛の并に六にんかト人
末社九十九社あるの山とて之を所也

○八幡宮

三百石

別當 水戸
福室院

○同社

社从二十五石 別當

水戸
松本坊

○同社

社从二十石

水戸
糟立

○同社

社从五十石

別當 宝
大音院
宝金剛院
水戸
高之

南社の宝物に新羅三帝義光所
おわろく軍配圖とく烟火分
てうらに多く、正乃文とてうらに

○同社 平次村立

社从十石 列有 常市福寺

○同社 河日取 上巻立

社从百石

○同社 荒川立

社从四十石

○同社 国分 稻荷立

社从十五石 別有

觀音院

○庶鴻大の社 高嶺立

社从三十三石

○同社 大園分村立

社从三十石

○同社 谷貝村

十石

○佐伯の社 松原立

八十石

○鴨取の社 大泉村

十石

○志津の社 久慈郡

百五十石

有社戸後の所非山向体十石、

○の社 新原郡

社从三十石

○の社 江村立

社从十石

○水戸傍權現

社从三百石

○権現 社伝百石 長田 加波山立

○権現 社伝七石 花園立

○権現 社伝十五石 田中立

○山王権現 社伝二十石 水戸立

○富士権現 社伝十石 水戸 常盤立

○愛宕権現 社伝十石 水戸 常盤立

○同社 社伝十二石 水戸 常盤立

○荒神 社伝十石 水戸 恒子立

○五所御社 社伝十二石 水戸立

○薬師社 為國康修教大洗磯の前乃系 仰菩薩の社大已貴の社女養 名の社ト云ク

○東照宮 社伝十石 別当 水戸 大照寺立

○同國諸小佛揃之大概 吉祥院

○素王寺 寺伝三十石 天台宗小寺之 水戸立

本寺の御母衣之為寺の宝物 以小鹿のひきわり号菅田山

不働院 天台百五十石 水戸立

○逢善寺

同家二百石

○觀音寺

同家四石

○袖宮寺

同家九十一石

吉田寺

同家五十五石

高輝山

同家三十三石

千物寺

同家百石

○西蓮寺

同家三十三石

西光寺

同家三十三石

○寂勝王寺

同家百三十三石

○法泉寺

同家二十五石

○大尊寺

同家三十三石

○神光寺

同家五十五石

○六花坊

同家三十三石

○宝瀧院

同家二十石

○大宝寺

同家百石

○五宝寺

同家三十三石

中飯立

西尾村

吉田立

高輝立

千物立

西蓮立

下書立

岩城立

水戸立

日所立

日所立

下書立

日所立

○觀音院
同宗四十石

下喜立

○普門寺
同宗二十石

神歌立

○定源
号金被
同宗三十石余

○宝金剛寺
同宗五十石

太田立

○龍秀寺
同宗五十石

○末法院
同宗百廿石

志摩立

○金剛院
同宗三十石

同所立

○山行寺
同宗三十石

河内立

○三光院
同宗五十石

蒲城立

○岩谷寺
同宗三十石

新廣立

○蓮光寺
同宗二十石

...

○正宗寺
同宗百石

水戸立

○白林寺
同宗二十石

同所立

○根本寺
同宗百石

...

○弘經寺
同宗百五十石

志保立

○龍昌寺
同宗三十石

山田立

大日本寺...

七九

○祥光寺
旧宗二十石

山尾立

○四通寺

旧宗五十石

水戸立

○本泉寺

旧宗三十石

友戸立

○鱗勝寺

旧宗三十石

○白馬寺

旧宗三十石

石塔立

○信正寺

旧宗六十石

志摩立

○拂山寺

旧宗六十石

太田立

○大雄院

旧宗五十石

松宝立

○天徳寺

旧宗五十石

花立

○多宝院

旧宗百石

F立

○龍徳寺

旧宗五十石

順立

○祥昌寺

旧宗三十石

作立

○来貝寺

旧宗三十石

符立

○常福寺

旧宗百石

丸立

後宇多院の御宇に良忠一人
建立号系地山

○大念寺

旧宗百石

寺立

報恩院

一向宗
寺門の院の淨土ニ親近爲上人
乃才子性信坊迄之ト云々

淨光院

時宗十石

水

西念寺

同宗十石

揚子

本法寺

法花三十石

水

多寺の後花園院乃由テ自秀
上人建立之同基

蓮花寺

同宗五十石

大田

多寺の伏見院の淨土日合上人
同基

來行院

山伏二百三十石

家上

千福寺

四十石

岩尾村立

坂中札所當四ノ國ニ之ノ分

北一番 常陸國八溝寺十一面觀音

北二番 同國 作竹寺同形

北三番 同國 作白寺主觀音

北四番 同國 兩列寺正觀音

北五番 同國 大津堂主觀音

北六番 同國 清瀧寺正觀音

北七番 下総國 飯沼寺土面觀音

北八番 同國 滑川寺土面觀音

北九番 同國 千葉寺土面觀音

北一番 上総國 高藏寺正觀音

北二番 同國 笠森寺土面觀音

北三番 同國 清水寺主觀音

北四番 安房國那胡寺同形

同國名所之部

○康鴉宮

塚記系刺之り、六社社の知の
るべき也

常陸ある麻竹の言はるる

於方代も若くはりてり

○麻竹橋

可賀郡乃海を越り

敷く、此まはるる原を

さぐるや、らんあつゝの

○籠坂山

あ國の海をこゆる山あり、観音

乃其地也

今やとておほ、あつゝの

橋あり、せん、あつゝの

○水無瀬川 榊川

右に、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

の、あつゝの川、さ、の流あり、水上

○御救 志保川

同國名物出所之部

○比較 あ國の海をこゆる山あり、観音

大日本

○浮亀 ウキキ 奥國水戸の名物あり

○大方 オホウ 奥國佐治と云ふ所より來りて

○小摺原 コズケハラ 口所よりあり

○義和留經 ヨシワトシノリ 江戸下自只一日元

○練鎌 レンカマ 築波山葉音木

○江戸名物 國康鴉と云ふなり

○奥列棚倉 オクリタナ 倉之宿、道法村

○江戸名物 せんまをを 二里

○せんまを せんまを 一里中

○世帯川 セタイガハ 角田川と云

○かきい かきい 一里中

○江戸名物 二里中

○あひこ あひこ 三里

○荒木 アライキ 小川を 一里中

○小川 コガハ ありきと云 二里中

○板子 イタ 板子と云 六田町

○板子 イタ 板子と云 一里

○大あま オホアマ 大あまと云 四里中

○あま アマ あまと云 二里

○あま アマ あまと云 一里

○あま アマ あまと云 一里

○あま アマ あまと云 一里

○あま アマ あまと云 一里

○おんご 二里

○さくご 二里

○しんご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○たご 二里

○かご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○しご 二里

○あご 二里

○おご 二里

○おんご

○さくご

○しんご

○あご

○おご

○たご

○かご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

○しご

○あご

○おご

一里

二里

二里

二里

一里

二里

二里

二里

二里

二里

一里

一里

一里

一里

一里

一里

二里

二里

一里

一里

二里

一里

一里

一里

二里

二里

二里

二里

一里

一里

一里

○あまご 一里
 ○うしくま 中村と 二里
 ○中村と 土浦と 一里
土浦より川あり
 ○土浦と いのちと 二里
 ○いのちと 鹿島と 一里
 ○鹿島と ちとせと 一里
ちとせより川あり
 ○ちとせと かし倉と 二里
 ○かし倉と 小畑と 二里
 ○小畑と 長尾と 二里
 ○長尾と 水とせと 二里
水とせより川あり
 ○水とせと 新田と 二里
 ○新田と 奥列棚倉と 二里
奥列棚倉より川あり
 ○奥列棚倉と 道法と 二里
 ○道法と 當國中之分

水とせと新田との間に中川と
 舟渡の川あり

○新田と ぬくと 一里
 ぬとと末ノ宿付尚あり
 分無加さう大ぬととと
 ちりしまるとちりととと
 是と末ノ宿奥分あり



日本康子巻七終

